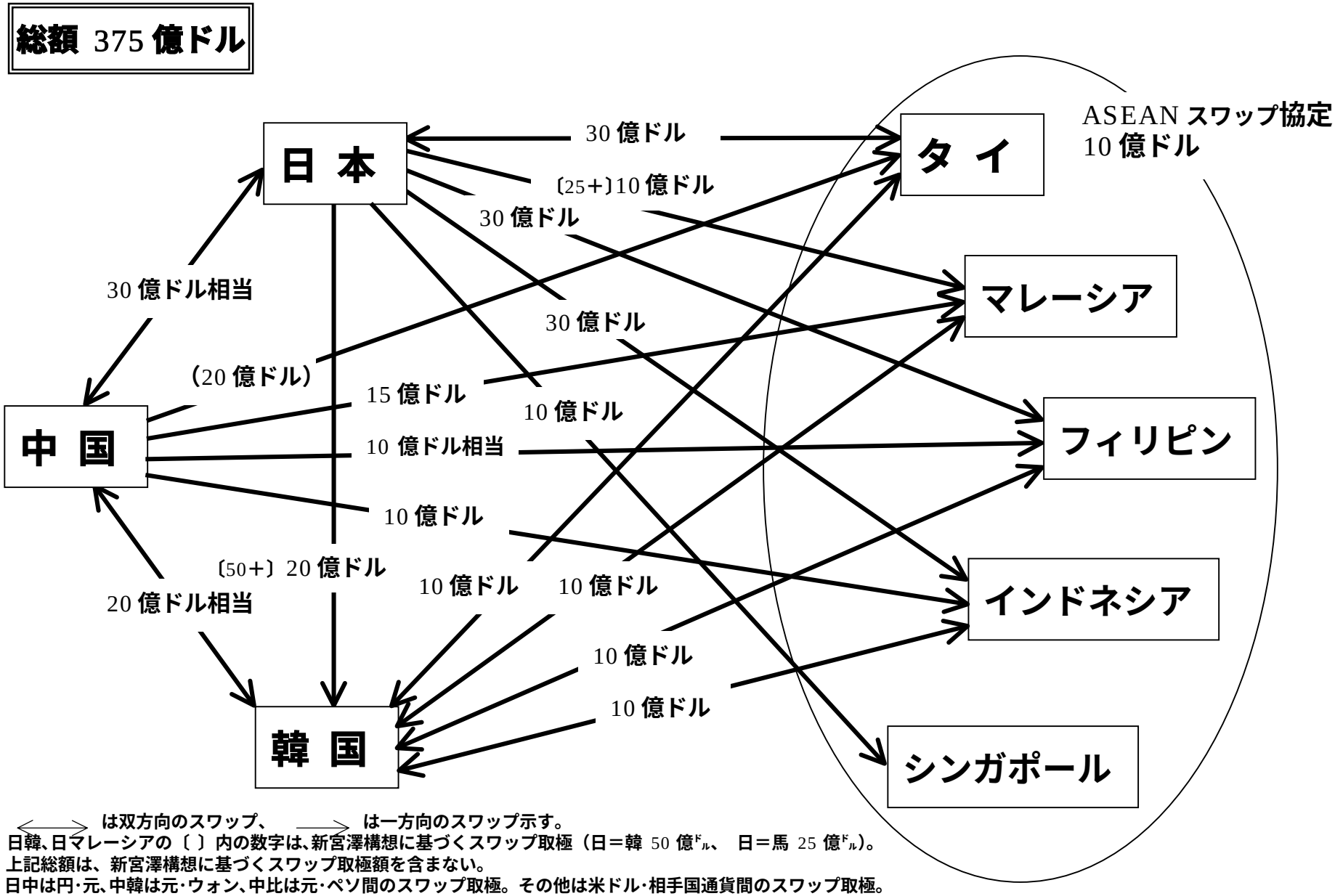
チェンマイ・イニシアティブに基づく通貨スワップ取極の現状（日タイ第 2 次スワップ取極発効を想定）



(注 1) ⟷ は双方向のスワップ、 → は一方向のスワップ示す。
(注 2) 日韓、日マレーシアの〔 〕内の数字は、新宮澤構想に基づくスワップ取極（日＝韓 50 億ﾄﾞﾙ、 日＝馬 25 億ﾄﾞﾙ）。上記総額は、新宮澤構想に基づくスワップ取極額を含まない。
(注 3) 日中は円･元、中韓は元･ウォン、中比は元･ペソ間のスワップ取極。その他は米ドル･相手国通貨間のスワップ取極。
(注 4) 日タイの第 1 次スワップ取極については、2004 年 7 月に期限が到来。タイとの協議が終結し、第 2 次スワップ取極の署名・発効の手続中。また、中・タイのスワップ取極についても 2004 年 12 月に期限が到来。総額（375 億ドル）には期限が到来した中・タイの取極額を含まない。